

大西 和子	三重大学医学部看護学科・教授
看護	
「老年看護学」奥野茂代、大西和子編集；ヌーヴェルヒロカワ、(2009)	
わが国の乳がん看護に関する研究の現状；種田ゆかり、大西和子、大石ふみ子、三重看護学誌、Vol.10 65-70、2008	
地域に根ざした看護の発展と今後の課題；大西和子、日本がん看護学会、19(2):5-11、2005.	

小口 春久	日本歯科大学東京短期大学学長
小児歯科学・障害者歯科学	
Early onset of NMDA receptor GluRe1(NR2A) expression and its abundant postsynaptic localization in developing motoneurons of the mouse hypoglossal nucleus. Oshima S., Fukaya M., Nagashima M., Shirakawa T., <u>Oguchi H.</u> and Watanabe M. Neurosci. Res., 43:239-250, 2002.	
歯科技工士養成の現状－聞き取り調査法による専門学校と短期大学生の意識調査－尾崎順男，雲野泰史，市川 基，小泉順一，茂原宏美，上野隆治，柵木寿男，河野壽一，西田紘一，丸茂義二， <u>小口春久</u> ，24（1）：48-56，日本歯科医学教育学会雑誌，2008.	
「小児歯科学，心身障害児の歯科診療，歯科診療上注意すべき小児の全身疾患」 <u>小口春久</u> 他共著，pp. 395-434，医歯薬出版株式会社，(2007).	

紀ノ定 保臣	岐阜大学大学院医学系研究科・教授
医療情報学	
Equivalent cross-relaxation rate imaging of axillary lymph nodes in breast cancer・Shigeru Mastsumiya, Hideyuki Nishiofuku, Hiroji Iwata, Seiichi Era, Yoshitaka Inaba, Yasutomi Kinoshita・JOURNAL OF MAGNETIC RESONANCE IMAGING 27:1278-1283 (2008).	

<p>「医療機関のICT戦略, 医療マネジメントー医療の質向上のための医療経営学ー, 医療経営教育協議会「医療マネジメント」企画編集委員会編, 紀ノ定保臣, (株)日経メディカル開発, 230-255 (2008. 4. 21)</p>
<p>ICT Revolution and Paradigm Shift In Hospital・<u>Yasutomi Kinosada</u>・The Proceedings of the 2008 Annual Conference of the Japanese Society for Bioinformatics, 102-1 - 102-2, Senri Life Science Center, Osaka (16 Dec, 2008)</p>

小林國男	帝京平成大学現代ライフ学部教授
救急医学、外傷外科学	
<p><u>K. Kobayashi</u>, H. Ikeda, R. Higuchi, M. Nozaki, Y. Yamamoto, M. Urabe, S. Shimazaki, A. Sugamata, N. Aikawa, N. Ninomiya, H. Sakurai, Y. Hamabe, N. Yahagi, H. Nakazawa : Epidemiological and outcome characteristics of major burns in Tokyo. Burns 31S(2005) : S3 - S11.</p>	
<p>K. Kobayashi : Challenges for improving trauma care in Japan. J Trauma 2005; 58:1134 -1139.</p>	
<p>小林国男 : 好きになる救急医学. 講談社サイエンティフィック、東京、2006.</p>	

堺 秀人	神奈川県病院事業庁 庁長
腎臓病学	
<p>In situ hybridization analysis of TGF-beta in glomeruli from patients with IgA nephropathy. Sakai H., Naka R., Suzuki O., Nomoto Y., Miyazaki M., Nikolic-Paterson DJ., Atkins RC. Contrib. Nephrol. 1995 111:107-115,</p>	

Pathogenesis of IgA nephropathy. Sakai H, Sakai O, Nomoto Y. eds., Harcourt Brace Jovanovich Japan, Publishers, 1990, pp.1-362.
State-of-the-Art-Lecture: IgA Nephropathy. Sakai H. 9 th International Congress of Nephrology, 1990.

土屋 律子	葛飾区保健所専門副参事
口腔保健学	
東京都における在宅歯科医療実態調査 椎名恵子 <u>土屋律子</u> 細野 純他 第19回日本老年歯科医学会 (2008.6)	
「東京都における「西暦 2010 年の歯科保健目標」」 <u>森律子</u> 公衆衛 生 Vol.49 No.9 487-492 医学書院 (2001.7)	
「東京都における障害者歯科対策」 足立マリ子 <u>森律子</u> 公衆衛生 Vol.49 No.9 583-587 医学書院 (1985.9)	

寺澤 捷年	千葉大学大学院医学研究院和漢診療学教授
和漢診療学	
麗沢通気湯加辛夷が奏効した常習性頭痛, 気管支喘息, 気管支アミロイ ドーシスの三治験. 寺澤捷年. 日本東洋医学会雑誌. 59, 393-307, 2008.	

完訳 方伎雑誌 寺澤捷年 著, たにぐち書店, (2007) .
「老年者診療における漢方の活用」. 寺澤捷年. 第 50 回日本老年医学会 学術集会, 2008. (国内学会報告)

野口美和子	沖縄県立看護大学学長
老年看護学・糖尿病看護学・ルーラル看護学	
「老人病院における看護管理モデルの作成」 平成 9 年度～平成 12 年度 科学研究費補助金 基盤研究 (B) (2) 研究代表者：野口美和子 研究成果報告書 平成 13 年 8 月	
介護保険施設における痴呆症を持つ入所者に関するリスクマネー ジメントの導入と理論化」 平成 14 年度～平成 17 年度 科学研究費補助金 基盤研究 (B) (1) 研究代表者：野口美和子 研究成果報告書 平成 18 年 3 月	
「看護施設における後期高齢糖尿病患者の自己管理支援に関する研究」 平成 18 年度～平成 19 年度 科学研究費補助金 基盤研究 (C) 研究代表者：野口美和子 研究成果報告書 平成 20 年 3 月	

宮城 征四郎	群星沖縄臨床研修センター センター長
呼吸器内科	
A Trial of Home Oxygen for Acute Asthma Attacks for the Prevention of Asthmatic Death <u>Seishiro Miyagi</u> , Tsuyoshi Matsumoto, Tomoo Kisyaba and Hitoshi Tamaki Allergology International Vol 54, No 1:31-34 March 2005	

Phasic characteristics of inspiratory crackles of bacterial and atypical pneumonia

Y Norisue, Y Tokuda, M Koizumi, T Kishaba and S Miyagi

Postgrad. Med. J. 2008;84;432-436

doi:10.1136/pgmj.2007.067389

宮崎 久義	国立病院機構熊本医療センター名誉院長
麻酔、病院管理、地域医療、生活習慣病	
「地域医療支援病院と医療連携のありかた」宮崎久義他共著, じほう, (2004).	
「クリティカルパスの新たな展開Ⅲ 地域連携クリティカルパスの意義と今後の展開2」宮崎久義企画, ライフサイエンス, (2007).	
地域連携とクリティカルパス. 宮崎久義. 総合臨牀. 2009. 3 月	

柳澤正義	日本子ども家庭総合研究所長
小児科学、小児保健学、小児心臓病学	
「TEXT 小児科学」柳澤正義・阿部敏明・多田 裕編集、南山堂 (1996)	
「小児初期救急診療ガイドブック」柳澤正義監修・編集、へるす出版 (2004)	
「こどもの病気の地図帳」鴨下重彦・柳澤正義監修、講談社 (2002)	

(官職指定)

医政局総務課長

医政局医療安全推進室長

医政局指導課長

医政局医事課長

医政局歯科保健課長

医政局看護課長

医政局研究開発振興課長
医政局医療機器・情報推進室長

労働安全衛生総合研究事業中間・事後評価委員名簿

(○：委員長)

○ 高田 勗	北里大学名誉教授（医学部）
産業医学、衛生学、公衆衛生学	
Survey on the health effects of chronic exposure to dioxins and its accumulation on workers of a municipal solid waste incinerator, rural part of Osaka protecture, and the results of extended survey afterwards. Takata.T, Industrial Health, 2003, 41(3);189-196	
「産業医のための作業関連疾患の予防必携」 労働省労働衛生課監修、高田勗他共著・編集 中央労働災害防止協会、1997年	
「職場のメンタルヘルスケア、産業医と産業保健スタッフのためのガイドブック」 高田勗他共著・編集 南山堂、1997年（1刷）、1999年（2刷）	

尾添 博	（社）全国登録教習機関協会会長
安全衛生管理、安全衛生研究管理	
「労働災害の防止について」 尾添博 セーフティネット（（社）日本保安用品協会）、2頁-6頁、2000年8月	
「安全衛生行政の課題と今後の展開」 尾添博 クレーン（日本クレーン協会）、第37巻1号、2頁-17頁、1999年	

「MSDSのより一層の活用を目指して」
尾添博、合間敬三、衣川益弘、中明賢二
労働衛生（中央労働災害防止協会）、14頁-27頁、1996年12月

村田 雄司	東京理科大学常務理事
静電気工学	
S. Kittaka and Y. Murata; Cocontact charging and photoemission of Anthracene single crystal, Jpn. J. Appl. Phys. . 18(1979)295-301	
Y. Murata and I. Hiyoshi; Electron traps and charging characteristics of polyethylene, J. Electrostatics. (1999)143-152	
「静電気の基礎と帯電防止技術」 村田雄司 日刊工業新聞社、210頁、1998年	

田村 昌三	横浜国立大学教授
化学安全、エネルギー物質化学、環境大気化学	
「安全の百科事典」 田村昌三編集代表 丸善（株）、2002年	
「第5版 実験化学講座30 化学物質の安全管理」 田村昌三編集 丸善（株）、2006年	

<p>「エネルギー物質と安全」 田村昌三他共著 朝倉書店、1999年</p>
--

荒記 俊一	独立行政法人労働安全衛生総合研究所 理事長
労働衛生	
Araki, S. (Ed), Gilioli, R, Landrigan, P. J., Yokoyama, K. (Ass Eds): Neurobehavioral Methods and Effects in Occupational and Environmental Health, 1020p, Academic Press, Sand Diego/ Mew York, USA, 1994	
<p>「職業医学-理論と実践へのアプローチ」 荒記俊一 サイエンス社、第3刷、全285頁、東京、1999年</p>	
<p>「中毒学-基礎・臨床・社会医学-」 荒記俊一編著 朝倉書房、全399頁、東京、2002年</p>	

今田 寛睦	医療法人社団一陽会 陽和病院副院長
精神保健	
<p>「地域におけるうつ対策検討会報告書」 座長 今田寛睦 地域におけるうつ対策検討会、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 精神保健福祉課、2004年</p>	
<p>「自殺と防止対策の実態に関する研究」 研究代表者 今田寛睦 厚生労働科学研究費補助金こころの健康科学研究事業、2002年</p>	

<p>「精神保健福祉法の改正と精神科救急医療」 今田寛睦 精神科救急（日本精神科救急学会）、第3号、1頁-7頁、2000年</p>

<p>興 重治</p>	<p>独立行政法人労働安全衛生総合研究所客員研究員 元独立行政法人産業医学総合研究所所長</p>
<p>作業環境管理</p>	
<p>「大気分析におけるサンプリング I」 興重治 講談社、1970年10月15日</p>	
<p>「作業環境改善の方法」 興重治 講談社、1976年4月10日</p>	
<p>「環気中有害物質測定のための目的とサンプリング」 興重治 労働衛生工学（日本労働衛生工学会）、第18号、P. 68、1980年</p>	

<p>清水 英佑</p>	<p>東京慈恵会医科大学名誉教授 中央労働災害防止協会労働衛生調査分析センター 所長</p>
<p>公衆衛生学、産業医学、中毒学、職業がん、遺伝毒性学</p>	
<p>Mutagenicity of p-aminophenol in E. coli WP2uvrA/pKM101 and its relevance to oxidative DNA damage. Yoshida R, Oikawa S, Ogawa Y, Miyakoshi Y, Ooida M, Asanuma K, Shimizu H. Mutation Res. 1998, 415, 139-150.</p>	

<p>Genotoxicity study of illegal drug MDMA and its nitroso derivative N-MDMA by micronucleus and chromosomal aberration tests using Chinese Hamster lung fibroblast cell line. Yoshioda H, Shimizu H, Toyama Y, Miyakoshi Y, Suzuki Y, and Takagi R. :Environ Health and Prevent Med, 2007, 12(3), 129-137.</p>
<p>「レギュラトリー・サイエンスー職業がん予防のために」 清水英佑 慈恵医大誌、122 巻、267 頁-278 頁、2007 年(査読なし)</p>

今田 徹	東京都立大学名誉教授
土木工学	
<p>「トンネル支保構造の設計思想」 今田徹 土木学会論文集、No. 672/VI-50、2001 年 3 月</p>	
<p>「矩形セグメント継手の応力性状に関する光弾性実験的研究」 今田徹、山崎良一、野本寿、三戸憲二 土木学会論文集、No. 588/IV-38、1998 年 3 月</p>	
<p>「シールドトンネル履工荷重に与える緩みの影響に関する研究」 今田徹、元山宏、三木克彦、金井誠 土木学会論文集、No. 439/Ⅲ-17、1991 年 12 月</p>	

田中 紘一	NPO 安全工学研究所・副理事長
機械安全	
<p>「天井走行型歩行支援システムの落下防止と走行性能（天井面移動機械の設計と安全性評価）」 染谷美枝、田中紘一、小国正晃、杉本旭 日本機械学会論文集（C編）、71 巻 707 号（2005-7）、2346-2353</p>	